

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4 年 2 月 21 日

事業所名: 学童クラブそよ風2

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12			法令としてのスペースは適切であるが、より良い環境を目指して改装し、部屋数を増やして行く予定です。
	2	職員の配置数は適切であるか	12		利用者の特性に合わせた人員を配置しています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12			バリアフリーを考慮していますが、車椅子で一人で自由に移動するのは難しい場所があります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12		職員が除菌・掃除して、窓を開けて空気を入れ替えています。来所持の消毒・手洗いの声掛けを行い、子供達とも掃除しています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	12		なるべく全職員が参加できるように日程調整して、職員会議で議論しています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12			評価を受け改善していますが、まだ不十分な部分もあります。詳しくは保護者評価にてコメントさせていただきます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12			公開させていただきます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	12			
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	3		今年度もコロナで研修が不十分でした。事業所内で勉強会をしたり、できる事を増やしていきたいと思ひます。
適切な支援の担	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	12		職員会議で職員間で、面談で保護者とアセスメントを行っています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11		アセスメントシートを作成しています。	
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12		保護者と面談して職員会議で話し合っ、支援内容を設定しています。	
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	12			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12		職員会議でプログラムについて話し合っています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11			工夫していますが、今年はコロナで中止したプログラムもあり、変化を取り入れる事が難しかった時期もありました。
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	12			きめ細やかな支援を行っていきたいと思ひます。

児 供	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	12			
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12		打合せは全員ではないですが、支援内容や役割分担について記入するミーティングノートがあり、支援前に職員全員が確認できるようにしています。	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11	1	終業時間が違うのでその日の話し合いは難しいが、良かった点や気になった点など各自ミーティングノートに記入して全員が確認。内容によっては職員会議で話し合っています。	
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12		日々の支援は記録しています。気になる点があった時は職員会議で話し合っています。	
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12		職員会議等でモニタリングしています。	
	22	(放課後等デイサービスののみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	12			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12			
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	11			
	25	(放課後等デイサービスののみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	12			今年度もコロナで予定の変化はありました。変更で不調になる利用者もいます。さらに学校との連携は密にしたいと思います。
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	10	1		
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	10	1		医療的ケアが必要な児童がいた場合の対応について話し合っておきたいと思っています。
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	12			
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	12			
	30	(放課後等デイサービスののみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	12			面談して全員の引継ぎを行い、それを職員会議で共有しています。
	31	(放課後等デイサービスののみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	12			見学や面談等必要であれば行い、これまでの支援内容等の情報も提供しています。
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	12			児童支援センターおひさま園・なのはな園との関係をさらに強固なものとしていきます。

	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	2		今までも機会は少なかったが、今年度はコロナでさらに機会はありませんでした。今後の課題としていきます。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	9	3		管理者が自立支援協議会子ども部会の会員です。更に地域福祉に参画していきます
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12			更に保護者との共有理解を持ってあたりたいと思います。
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	11	1		面談や保護者会などで支援について話し合いをしていますが、プログラム化は課題であります。
保護者への説明責任等	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12			
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	12			
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12			面談や送迎時等、どんな話をしているか職員間で話し合い支援を行います。
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10	2		コロナが落ち着いたら保護者会の回数を増やすなど希望に沿った支援をしていきたいと思っております。
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12			相談や申し入れがあった場合、面談を行い職員間で話し合い必要な機関と連携して対応していきます。
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12			月1回のおたよりやHP等で活動を報告させていただきます。
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	12			個人情報の取り扱いを常に注意喚起していきます。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	2		地域住民を招待する等の行動がありません。今後の課題としていきます。
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	12			
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	12			引き継ぎや面談で事前に確認していきます。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	11	1		保護者からの聞き取りのみで、現在食物アレルギーの利用者がいない状態です。対応については職員会議で話し合いしたいと思います。
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12			共有しています。更に職員会議で様々な事例について話し合いしたいと思います。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12			これからも研修を定期的に行っていきたいと思っております。

	<p>52 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか</p>	12			
--	--	----	--	--	--

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。